



1 令和6年度の質問調査の結果（岐阜県）から見えてきたことは何でしょうか？

児童生徒質問調査及び学校質問調査には、学習指導要領や生徒指導提要等で述べられている、「このような児童生徒を育成したい」という願いが込められている質問が多くあります。とりわけ、児童生徒質問調査によって、当該学年児童生徒の学習と生活の状況について、その特徴や傾向を読み取ることができます。

今回は、児童生徒質問調査の中で、「(1) ICT 機器を活用した学習状況」、「(2) 授業改善に関する取組状況」、「(3) 自己肯定感に関する状況」を取り上げ、各教科の平均正答率との関係について見ていきます。

(1) ICT 機器を活用した学習状況

ICT 機器の活用頻度

校種	質問番号	質問項目	「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合 (%)		
			岐阜県 (R6)	全国 (R6)	全国との差
小	27	5年生まで【1、2年生のとき】に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。	31.1	25.3	5.8
中	27		50.6	31.0	19.6

ICT 機器の活用頻度に関して、「ほぼ毎日」使用していると回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに全国平均より高いことが分かります。

ICT 機器活用の効力感

校種	質問番号	質問項目	「とてもそう思う」と回答した児童生徒の割合 (%)		
			岐阜県 (R6)	全国 (R6)	全国との差
小	28	(1) ICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。	34.8	33.8	1.0
中	28		33.1	28.7	4.4
小	28	(2) ICT機器を活用することで、分からないことがあった時に、すぐ調べることができる。	59.9	58.4	1.5
中	28		70.1	62.8	7.3
小	28	(3) ICT機器を活用することで、楽しみながら学習を進めることができる。	45.2	46.9	▲ 1.7
中	28		42.1	39.1	3.0
小	28	(4) ICT機器を活用することで、画像や動画、音声等を活用することで学習内容がよく分かる。	48.7	47.6	1.1
中	28		48.1	42.9	5.2
小	28	(5) ICT機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。	35.5	33.3	2.2
中	28		36.9	30.1	6.8
小	28	(6) ICT機器を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。	47.3	44.6	2.7
中	28		48.7	41.0	7.7
小	28	(7) ICT機器を活用することで、友達と協力しながら学習を進めることができる。	46.7	46.2	0.5
中	28		45.3	39.8	5.5

ICT 機器活用の効力感に関して、「とてもそう思う」と回答した児童生徒の割合は、一部の質問項目を除いて、小・中学校ともに全国平均より高いことが分かります。

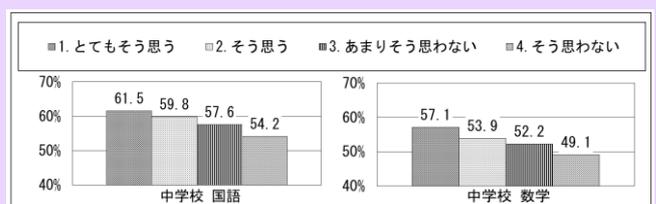
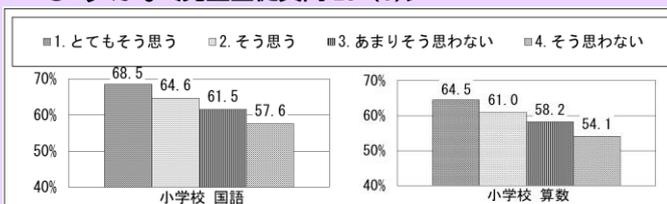
Point

ICT 機器は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る上で、必要不可欠であると言えます。

左の質問項目(1)～(7)を ICT 機器の効果的な活用を図る「視点や方法」として捉え、授業改善に生かすことが大切です。

クロス集計「ICT 機器活用の効力感」×「平均正答率」

ICT 機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができると思いますか。〔児童生徒質問 28-(6)〕



ICT 機器を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができると思っている児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向にあります。今後も、課題解決の過程において、児童生徒が目的に応じて ICT 機器を効果的に活用できるようにすることが大切です。

(2) 授業改善に関する取組状況

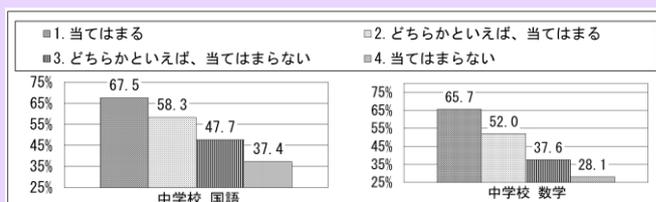
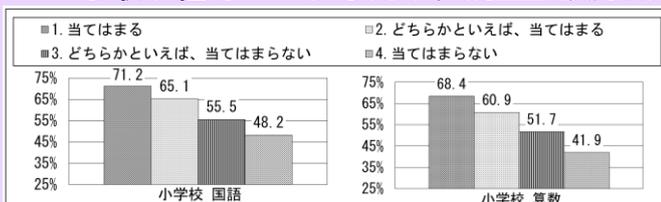
主体的に学習に取り組むこと

校種	質問番号	質問項目	「当てはまる」と回答した児童生徒の割合(%)		
			岐阜県(R6)	全国(R6)	全国との差
小	30	5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	31.2	29.5	1.7
中	30		35.0	27.2	7.8

主体的に学習に取り組むことに関して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに全国平均より高いことが分かります。

クロス集計「主体的に学習に取り組むこと」×「平均正答率」

5年生〔1、2年生のとき〕に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。〔児童生徒質問 30〕



主体的に学習に取り組んでいる児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向にあります。今後も、指導のねらいや意図を明確にし、**児童生徒を主体にした授業**をつくるのが大切です。



Point

児童生徒を主体にした授業とは、**児童生徒を自由気ままに放任することではありません**。重要なことは、①課題解決への切実感を高める、②調べ方やまとめ方等の「学び方」を教える、③つまづいている子へ支援（発問、助言等）する、④学び合いをコーディネート（方向付け等）する、⑤考えや表現の変容を児童生徒が自覚できるようにするなど、**児童生徒の発達の段階や学習状況等に応じて、教師が適切な指導をしながら、児童生徒の多様な願いや思いを尊重することです**。

(3) 自己肯定感に関する状況

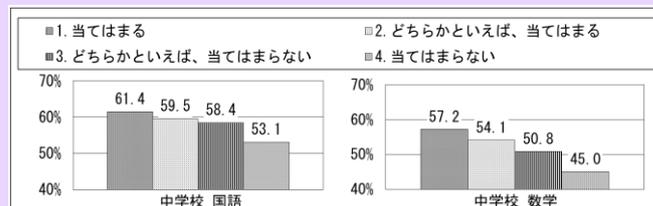
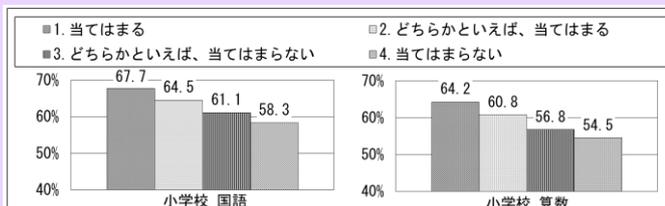
自己肯定感

校種	質問番号	質問項目	「当てはまる」と回答した児童生徒の割合(%)		
			岐阜県(R6)	全国(R6)	全国との差
小	9	自分には、よいところがあると思いますか。	42.1	43.4	▲ 1.3
中	9		42.3	40.4	1.9

自己肯定感に関して、「当てはまる」と回答した児童生徒の割合は、全国平均と比べて小学校で低く、中学校で高いことが分かります。

クロス集計「自己肯定感」×「平均正答率」

自分には、よいところがあると思いますか。〔児童生徒質問 9〕



自己肯定感の高い児童生徒ほど、平均正答率が高い傾向にあります。今後も、児童生徒の自己肯定感を高めるために、学校生活の大半を占める授業を核にして、各教科の特質に応じた学びの姿を見取り、**積極的に価値付ける**ことが大切です。

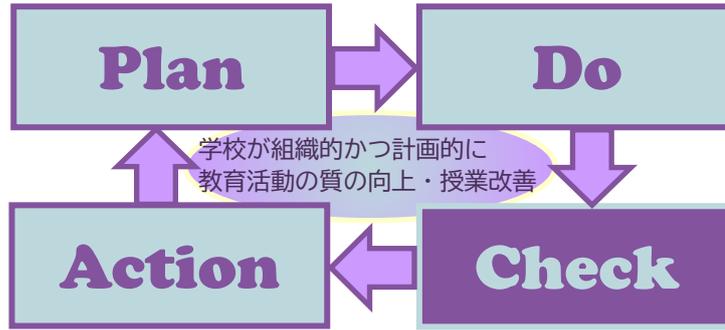


Point

教師は、児童生徒の発想や着眼点等を肯定的に受け止めて、個性を発見し、伸長するように心がけなければなりません。まさに「**褒めて伸ばす**」ことが重要です。児童生徒は、褒められることで、自分への「自信」と次への「意欲」をもちます。こうした積み重ねが**学力向上につながる**と考えます。褒めるときには、小さな成功体験を積みせたり、その子なりの努力や成長を認めたりすることなどに留意しましょう。

2 PDCA サイクルを基に、質問調査の結果を有効活用しましょう。

・学習指導要領等に則り、児童生徒と地域の実態及び下記の改善案を踏まえて編成した教育課程を基に、各指導計画を作成



・各指導計画に基づく教育活動・授業を展開

・児童生徒の学習の改善
・教員による指導の改善
・学校全体の教育課程の改善
・校務分掌を含む組織運営の改善

・日々の授業における児童生徒の学習状況を評価
・各調査結果で取組を評価

質問調査の結果は、昨年度の全国学力・学習状況調査以降の1年間の取組の成果と課題が表れていると言えます。PDCA サイクルに基づき、質問調査の結果を有効活用しながら、自校の指導計画やこれまでの取組等を振り返り、目の前の児童生徒に必要な資質・能力を育むことを目指した指導改善を図ることが重要です。

3 注目していた質問の回答結果から、自校の取組の状況を評価しましょう。



令和5年度の全国学力・学習状況調査以降の1年間に、自校の指導改善プランに沿って力を入れて取り組んできたことは何ですか？その取組の成果が表れるだろうと注目していた質問はどれですか？例のように、令和6年度の全国や県の結果、令和5年度の自校の結果と比較しながら、令和6年度の児童生徒の学習状況を評価してみましょう。

(例1) 主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善に取り組んできた学校

校種	質問番号	質問項目	「当てはまる」と回答した児童生徒の割合 (%)				質問番号 (R5)
			全国 (R6)	岐阜県 (R6)	自校 (R6)	自校 (R5)	
小	29	5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。	25.9	25.5			32
中	29		22.2	26.1			36
小	30	5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	29.5	31.2			33
中	30		27.2	35.0			37
小	33	学級の友達〔生徒〕との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	41.4	41.8			36
中	33		36.4	42.1			40

※ R5までは「自分の考えを深めたり、広げたりする」という文言

(例2) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に取り組んできた学校

校種	質問番号	質問項目	「当てはまる」と回答した児童生徒の割合 (%)				質問番号 (R5)
			全国 (R6)	岐阜県 (R6)	自校 (R6)	自校 (R5)	
小	32	5年生まで〔1、2年生のとき〕に受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。	34.4	36.3			35
中	32		24.9	28.1			39
小	37	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。	47.8	49.0		—	—
中	37		46.1	52.3		—	—

4 令和7年度の質問調査に向けて、自校で注目する質問を決め出しましょう。

令和7年度は、どの質問に注目しますか？
令和6年度の実績に基づいて、目標を何%に設定しますか？その目標値に近づくために、具体的に何に取り組んでいきますか？

自校で各職員が書き出したことを取りまとめ、学習指導部会、学年部会、教科部会、研究推進委員会等で話題に挙げ、更なる授業改善に学校全体で取り組みましょう。



質問調査の回答分析には、1)と2)を合わせた「肯定的回答」ではなく、1)の「肯定回答」の割合に注目しましょう。

- 1) 当てはまる
- 2) どちらかといえば当てはまる
- 3) どちらかといえば当てはまらない
- 4) 当てはまらない

2)や3)と回答した児童生徒が1)と回答できるように、原因を分析し、個々の学習状況等に即した指導改善を図ることが大切です。

4)と回答した児童生徒も同様ですが、実際には特別な配慮や支援が必要なことも考えられます。

質問番号	質問項目	「当てはまる」と回答した児童生徒の割合 (%)	
		R7 (自校の目標)	R6 (自校の実績)



目標値に近づくために、具体的に何に取り組んでいきますか？

【参考】「令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果分析ソフト」の有効活用を！

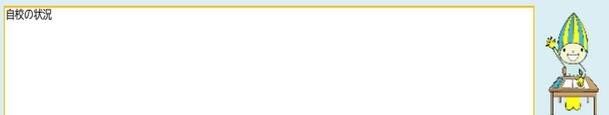
令和6年8月に岐阜県教育委員会より、「令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果分析ソフト」(小学校用、中学校用)を各市町村教育委員会を通じて各学校に送付しています。自校の結果を分析する際に有効活用していただき、学校ぐるみの徹底した取組によって、児童生徒の学力向上を図りましょう。

<主な特徴>

文部科学省から提供された全国学力・学習状況調査の調査結果データを入力することで、・・・

- 各教科の平均正答率の推移や問題別の調査結果一覧が自動的に作成されます。
- 児童生徒質問調査や学校質問調査の回答状況の全国との比較、県との比較等ができるシートが自動的に作成されます。

◆第4次岐阜県教育振興基本計画 (R6~R10) において「目標」と示された内容について



○ 自立力 「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合 (%)



番号	質問項目	R2	R3	R4	R5	R6
	自分にはよいところがあると思いますか(学校)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(9)	自分にはよいところがあると思いますか(県)	75.9	78.9	80.4	81.4	84.5
	自分にはよいところがあると思いますか(全国)	74.1	76.2	78.5	80.0	83.3
(30)	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか(学校)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか(県)	81.1	85.4	84.5	85.2	85.7
	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか(全国)	74.8	81.0	79.2	79.2	80.3

◆学校での学習について【児童質問調査】



○ 主体的・対話的で深い学びの視点 「当てはまる」と回答した児童の割合 (%)

番号	質問項目	回答割合			自校と 県との差	自校と 全国との差
		自校	岐阜県	全国		
(29)	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(30)	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(33)	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

○ 個別最適な学びと協働的な学びの視点 「当てはまる」と回答した児童の割合 (%)

番号	質問項目	回答割合			自校と 県との差	自校と 全国との差
		自校	岐阜県	全国		
(32)	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(37)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしたり、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果分析ソフトの内容 (一部抜粋)